

株式会社レボーン 事業紹介資料

「香り」を定義し、新しい世界へ導く



レボーンの強み

鼻と脳を再現することでこれまでになかったテクノロジーを開発。
においにおける新たな産業を開拓するとともに、価値を創造し、においの課題を解決します。

様々なにおいの課題



着想

『ロボットに鼻をつくりたい』

幼少期からロボット開発に情熱を注いできた代表の松岡は、ロボットに目や耳があるのに鼻がないことに違和感を覚え、「ロボットに鼻をつくりたい」と考えました。

ところが、人がにおいを感じるメカニズムはいまだ解明されていません。そのため、人間の鼻を再現するような製品やサービスは2021年を迎えた現在でも確立されていないのです。

歴史を振り返ると、視覚や聴覚の研究からカメラやマイクといった製品が誕生し、そこから映画産業などが生まれています。つまり、嗅覚からも新しい製品や産業が生まれるはずです。

私たちは、この難易度の高いテーマに取り組み、実現することで、人類にかつてない体験を提供できると信じています。



実際の開発事例 1

人の目や鼻による判断に頼っていた異常検知や品質管理の現場に、弊社の嗅覚テクノロジーを導入することで、巡回等のコストや品質評価基準の属人化を解消します。



実際の開発事例 2

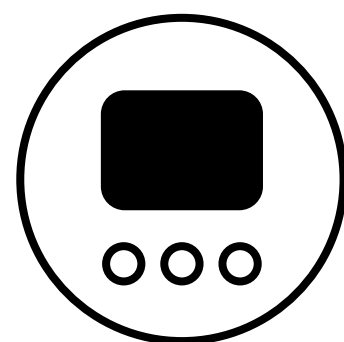
可視化や指標化といった新たなにおいの表現方法を確立することで、
難易度の高い技術伝承の効率化や経済活動の活発化に貢献します。



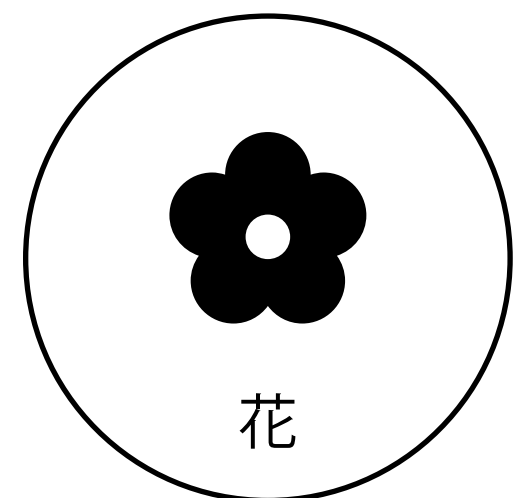
調味料



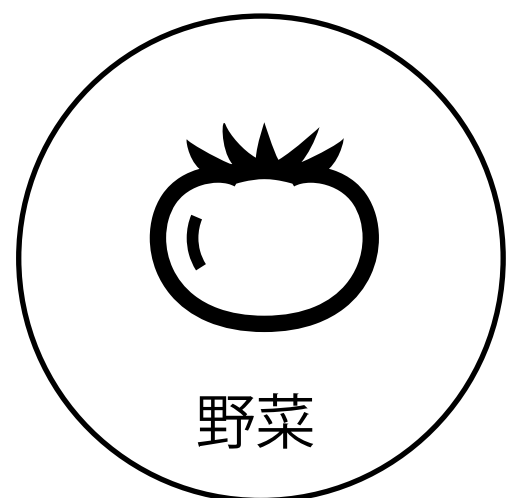
お酒



〇〇〇

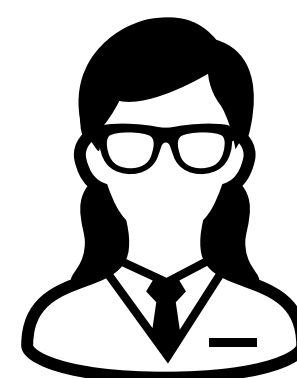


花



野菜

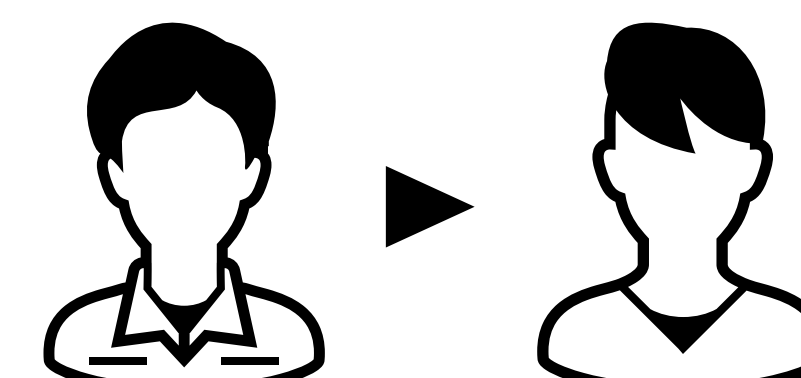
においデータをセンサが取得



臭気判定士など各専門家、化学的分析を
活用したにおい指標コンサルティング

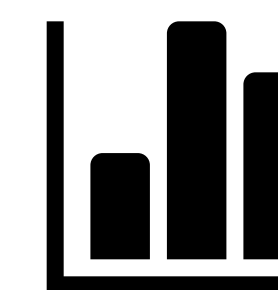


センサで取得したデータを弊社の
AI が分析して判定結果を出力



職人の経験や感覚に依存する技術を指標化することで、
後継者不足を解決する

例) 日本酒製造の際の各仕込みのタイミングがわかるようになる



においを可視化し比較できるようにすることで、商品選択
の新たな判断材料を確立する

例) 風味の違いをグラフで表現

レボーンの特長

弊社では、**におい**の課題を多角的に解決するために、
優秀な人材の確保や専門機関との連携も重要視しています。



におい関連有資格者

国家資格である「臭気判定士」
「環境計量士」などの有資格
者が所属。また、化学的なエ
ビデンスも活用しています。



連携し創造する精鋭チーム

専門性が高く、優れた技術力と
開拓的チャレンジ精神を持った
エンジニアが総力を挙げて開発
に取り組んでいます。



共同研究機関及び企業

専門機関や企業との共同研究
を進め、におい産業を活性化
するような広い視点を持った
開発を大切にしています。

会社概要

REVORN

Born to be tech revolution

会社名	株式会社レボーン
英会社名	REVORN Co., Ltd
代表取締役	松岡 広明
役員	松岡広明 (CEO)、元日田祐子 (COO)
従業員	安木駿介 (CTO)、以下 25 人
本社所在地	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1 丁目 33 番 8 号 M・Hビル 2 階
会社URL	https://revorn.co.jp
業務内容	<ul style="list-style-type: none">・嗅覚ソリューション、プロダクトの開発・AI、IOT 関連受託開発・嗅覚に関連する研究開発

